

Q スコープとは何ですか？

A 診療ガイドラインが取り上げる事項や作成方法を明確にするための文書で、診療ガイドラインの企画書にあたるものです。

スコープは、診療ガイドラインの目的や対象、取り上げる課題、作成から公開までの方法などを明確にするために、診療ガイドラインの作成の早い段階で作成される企画書です。スコープの中で、対象とする病気に関するクリニカルクエスチョンを設定します。患者・市民には、クリニカルクエスチョンを作成するために、挙がっている課題の重要度の判断や、検討する事項に見落としがないかなどについて、意見が求められます。

標準的なスコープへの記載項目は、以下のようなものです。

▶ 診療ガイドラインが扱う内容に関する事項

- ・タイトル ・目的 ・トピック ・想定される利用者
- ・既存ガイドラインとの関係 ・重要臨床課題
- ・ガイドラインが扱う範囲 ・クリニカルクエスチョンのリスト

▶ システマティックレビューに関する事項

- ・実施スケジュール ・エビデンスの検索 ・文献の選択基準、除外基準
- ・エビデンスの評価と統合の方法

▶ 推奨作成から最終化、公開までにに関する事項

- ・推奨作成の基本方針 ・最終化 ・外部評価の具体的方法 ・公開の予定

